

新旧対照表

【分類例規（昭和 60 年 12 月 23 日蔵関第 1299 号）】

（注）下線を付した箇所が改正部分である。

改正後		改正前	
	(削 除)	<u>2505.10</u>	<u>1. Natural sand</u> <u>本品は粒径 0.2～0.5 ミリメートルの天然の砂（河口砂）で、土木建築用砂として販売、使用されるものである。分析の結果その組成は、SiO₂ 90.86%、その他 Fe₂O₃、Al₂O₃ 等である。本品は、粘土分（日本産業規格 G5901 の方法による。）0.3082%であるが、安山岩質等の砂を含有し、酸化鉄に由来すると考えられる褐色を帯びている。</u> <u>本品は石英粒を主とする砂で、SiO₂の含有量は85%（乾燥状態において）以上であり、また、粘土分も低いので、本号に属する。</u>